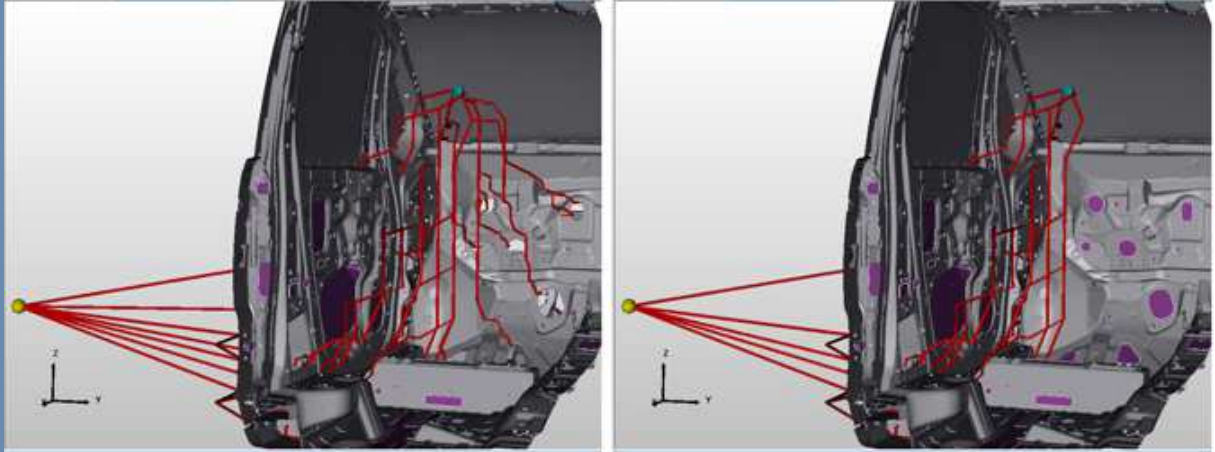


ELSYCA LeakageMaster

ノイズ経路の迷路を解析することで、音に関する問題を改善できます



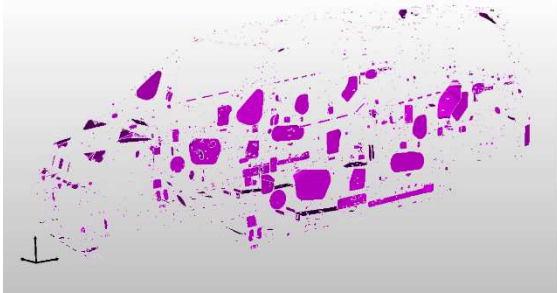
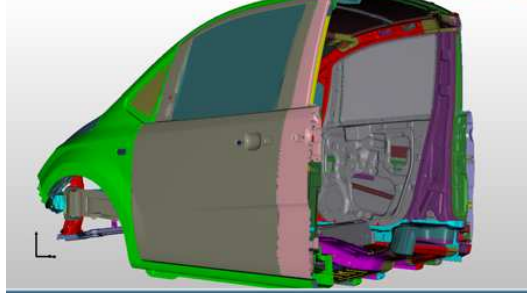
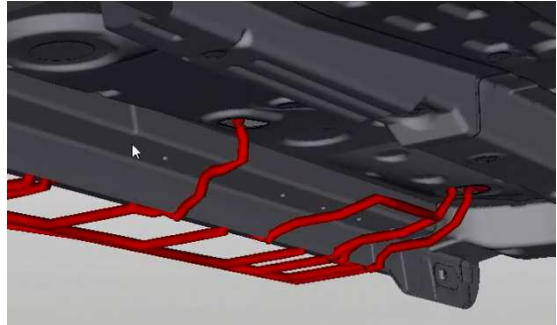
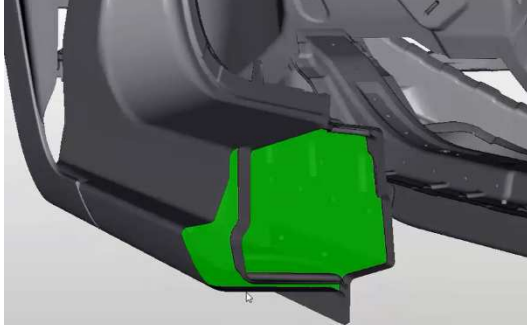
Elsyca LeakageMaster は、新製品のノイズテストをバーチャルに行えます ... LeakageMaster は、どこにノイズの経路があるかを確認し、経路の筋道を目視することができます。バーチャル上で音を塞ぐプラグやシールを使って、この改善効果をシミュレーションできます。

空間ノイズ解析に必要な全てが提供されます

複雑化する車体構造(BIW)において、車体構造の迷路の中でノイズがどのような挙動をするかを知ろうとすることは、非常に困難です。今日、音響エンジニアは、ノイズ経路を定義して、超音波の検証や簡易テストを試みますが、全体の開発プロセスにおいてこの検証が、設計試作や量産試作の段階でおこなわれるのでは、対応が遅く、さらには、実機での試験は、ノイズ経路の実際のルートは何も示すことができず、このノイズを遮断する最適な方法を示すことができません。

Elsyca LeakageMaster は、これらの問題を解決します：まず、車体構造の3次元モデルから開始します。音の経路は、修正された補強構造において全ての詳細なルートを定義されます。ユーザーは、構造体から音が漏れる経路、もしくは音源からいくつかの音漏れまでの経路を発見できます。この情報を基に、構造の一部を塞ぐ為に自動生成されたプラグ、もしくは、手動で付加されたプラグを自由に有効/無効化し、これらの改善効果を評価することができます。この最適化は、例えば、製造段階で、人の手によって取り付けられる30個のプラグを不要にする、より効果的なシール位置を見つけ出すかもしれません。

Elsyca LeakageMaster : 利用イメージ

モデルの読み込みとプラグの自動生成	解析エリアの選択
	
可能性のある伝播経路の表示	手動で音止めを追加
	

特徴	導入効果
<ul style="list-style-type: none"> ● CAD に依存しません ● 全ての音の経路の幅広いビジュアル表現 ● プラグの自動生成 ● 追加プラグ/シールの手動生成 ● 穴を設計変更に伴い追加することができます ● 仮定義の音止をインポートできます ● 経路のランキング (ユーザー定義基準も含まれます) ● 全体的な音漏、もしくは、音源からの複数の音漏 ● 結果を CAD へ簡単にインポートするための CAD 互換フォーマット 	<ul style="list-style-type: none"> ● バーチャルモデルを用い最適な音の経路の詳細を確認できます ● 必要なプラグやシールの数を最小化し、音響の状態を最適にします ● 手作業による製造工程を削減できます (不要プラグの削減により) ● コンピュータ上で、音響測定の影響を評価できます ● 音響エンジニアは、CAD を必要とせず、ソフトウェアを利用する際も CAD の知識は必要ありません ● 設計プロセスの早い段階で問題を発見し、解決できます ● 実験テストに比して高い費用効果があります
オプション	稼働環境
<ul style="list-style-type: none"> ● Elsyca Services からの STL 生成 ● 自動的にサーフェスを修正するツール (STL フォーマットに適用) 	<ul style="list-style-type: none"> ● Windows 7 or 8 環境 ● 16GB RAM (推奨 32GB) ● ハイエンドグラフィックス (E.g. NVIDIA Quadro 2000 1GB) ● 高速ディスク 500GB 以上